



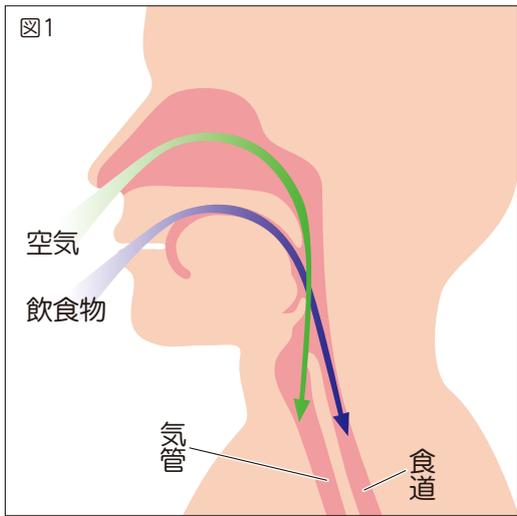
皆さんは話をしながら食事をしていて、むせることがありますか。

のどには、食べ物や飲み物の通り道と空気の通り道が一緒になる部分があります〔図1〕。

口やのどに食べ物がある状態で話そうとすると、呼吸とともに空気の流れができて食べ物や飲み物を一緒に吸い込んで、むせてしまうことがあります。同様に、食事のくしゃみやあくびでも注意が必要です。

そのため、食べ物が口に入っているときは、飲み込んでから話すようにしましょう。また、むせやすい場合には飲み込むことに集中することが有効ともいわれています。

食事の時はゆっくり落ち着いて食べましょう。



薬 やくすりに立つ！ のあれこれ

FILE.8

ジェネリック医薬品とは？

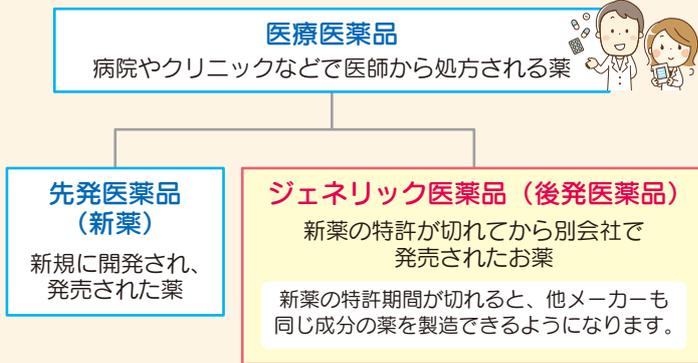


当院では今年度より、病院内で処方される薬（医療用医薬品）の一部がジェネリック医薬品（後発医薬品）に変更となりました。そこで、今回はジェネリック医薬品がどのような医薬品かを説明したいと思います。

医療用医薬品は大きく分けて先発医薬品（新薬）とジェネリック医薬品（後発医薬品）の2つに分けられます〔図1〕。先発医薬品は開発に多額の費用・時間がかかるため、独占的に製造・販売できる特許期間が設けられています。その特許期間が過ぎたあとに、他の医薬品メーカーで製造されたお薬がジェネリック医薬品です。

ジェネリック医薬品は先発医薬品と同一の有効成分を含み、効き目や安全性が同等であると国（厚生労働省）が承認した薬です〔図2〕。ジェネリック医薬品は、新薬の有効成分を利用して開発されるため、開発期間やコストを大幅に抑えることができます。

〔図1〕 医療医薬品の分類



〔図2〕 ジェネリック医薬品と新薬の違い

同じところ	変えてもいいところ
①有効成分の種類・量 ②用法・用量 ③効能・効果	薬の形状、色、味、添加物 など

Q&A

Q. なぜジェネリック医薬品の普及が推進されているの？

A. 超高齢社会を迎え、増え続ける医療費が国家財政を圧迫しています。医療の質を落とさずに医療費を削減する方法の1つとして、ジェネリック医薬品の使用が促進されています。ジェネリック医薬品が普及すると、医療費の抑制や健康保険料負担増の抑制はもちろん、患者さまの自己負担の軽減にもつながります。

